



SATREPS アフガンプロジェクト交流会



@木原生物学研究所

平成23年10月22日(土)、朝から暴風注意報が出る天候ではありましたが、JST インターン生5名、JSTの大川様、小谷様はじめ、東京農工大のアフガニスタン留学生やPEACEプロジェクトの学生さん、市大の学生さんと坂先生、坂先生の娘さん事務局メンバー計22名により活発な意見交換が行われました。



まず、市大の学生が木原生物学研究所内をインターン生に紹介しました。

その後、坂先生より木原生物学研究所の紹介と木原均博士の功績の説明があり、食い入るように説明を聞いていました。その後、アフガニスタン留学生とPEACEプロジェクトの学生さんが研究所内見学に行き、一方、インターン生は23日の市民フォーラムにおけるフェアの企画案を出し合いました。企画案の中で、“色んなコムギを食べてみたい”“来場者にアフガニスタンの子供たちが求めていることを

メッセージとして配る”“メッセージを集めて国旗をつくる”“民族衣装を試着できるようにする”等の意見が出されました。学生さんたちのアイディアに、コムギの研究をしている学生さんが加わると相乗効果となって面白い意見が出されたと思います。

SATREPS 市民フォーラム事務局としては、学生たちのアイディアを形にできるように進めて行きたいと考えます。



Tea Time をはさんで、市大の学生、JST のインターンシップ生、農工大の学生の構成によるグループで食文化や言葉、民族についてディスカッションを行いました。

FOOD、Culture、言葉、挨拶、異文化交流を体験しました。



各チームで話したことを発表し、チームごとの情報共有も図ることが出来ました。

